

2024年4月1日

2024年度 保安に関するコミットメント

—シナネンホールディングスグループ—

シナネンホールディングス株式会社
代表取締役 山崎 正毅

はじめに1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災されたみなさまに心よりお見舞いを申し上げます。

さて、今年度は第三次中期経営計画の2年目となります。私たちは「脱炭素社会の実現に貢献する総合エネルギー・ライフクリエイト企業グループへの進化」というビジョンの実現に向けて、引き続き経営基盤の強化を加速させ、成長戦略を実行してまいります。

他方、グループのエネルギー事業においては、近年の地政学的リスクの高まりから輸入原油価格の高止まりや省エネ意識が向上し、気候変動で平均気温の上昇及び少子高齢化により需要も鈍化しています。

また激甚化する自然災害のリスクも高くなり、脱炭素社会へ向けた事業構造の変換も求められるなど私たちを取り巻く環境は年々激しさを増しています。

しかし、どのような環境変化が生じても、お客様に選ばれ、信頼される企業であり続けること、つまり「お客様の安全を高いレベルで確保する」ことが私たちの使命であり、コンプライアンス最優先はグループの原点です。

ここに「次世代へ向け、より安全性を高める」ことを目的としシナネンホールディングスグループは「2024年度 保安に関するコミットメント」を宣言します。

- 1) 《安全は全てに優先する》《法令遵守による保安の確保》《保安を確実に行うことができないとエネルギーを取扱う資格は無い》《保安なくして経営なし》という大原則を引き続き徹底する。
- 2) 激甚化する自然災害に備えて、グループの関連施設、設備は老朽化対策、事業所は防災訓練、支援体制、情報の共有、保安教育の充実を図り、発災時の安全性をより高め、災害リスクを低減する。
- 3) 引き続きデジタル技術を駆使し、デジタル化による業務プロセスの改善に取り組み、作業の軽減、正確性、安全性の向上を追求し、自主保安の高度化と保安管理体制の強化を実行する。

このコミットメントは、グループ全社の協力と保安に携わる一人ひとりが確実に実行することによって、目的を達成します。

以上